News & Topics

ベトナムにTENOX ASIAを設立

ベトナムのホーチミン市にTENOX ASIA CO., LTD.を設立し、平成27年10月より業務を開始しました。ベトナムは、GDPと総人口が1960年代の日本と似ており、これから経済発展が期待される国です。主要都市のハノイ市とホーチミン市は、河川が運んだ土砂が堆積してできるデルタ地帯およびその周辺に位置しております。このエリアの地盤は軟弱であり、当社が長年日本で培ってきた独自工法の採用が期待されます。

会社概要

会社概要 (平成27年9月30日現在)

商号	株式会社テノックス
設立	昭和45年7月8日
資本金	17億1,090万円
従業員数	242人(連結)

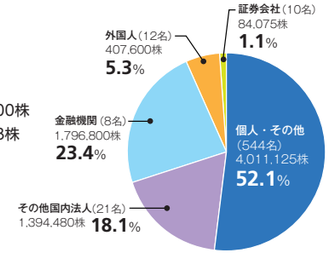
役員体制 (平成27年9月30日現在)

代表取締役社長	菱山 保	執行役員	坂口 卓也
取締役常務執行役員	金丸 英二	執行役員	斎藤 光則
取締役執行役員	佐藤 雅之	執行役員	齋藤 貴
取締役	田中 啓三	執行役員	高橋 勝規
取締役	大森 勇一	執行役員	堀切 節
常勤監査役	神林 昭夫	執行役員	倉島 孝
監査役	藍田 耕毅	執行役員	児玉 勝久
監査役	竹口 圭輔		

※1．取締役大森勇一氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
※2．監査役藍田耕毅氏及び監査役竹口圭輔氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
※3．取締役大森勇一氏、監査役藍田耕毅氏、竹口圭輔氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

株式の状況
(平成27年9月30日現在)

発行可能株式総数 21,640,000株
発行済株式総数 6,916,248株
(自己株式777,832株を除く)
株主数 595名



※自己株式777,832株については個人・その他に含めています。

株主名	所有株数(株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	548,000	7.92
住商セメント株式会社	432,000	6.24
株式会社みずほ銀行	331,980	4.80
三菱商事株式会社	317,020	4.58
テノックス従業員持株会	302,940	4.38
明治安田生命保険相互会社	253,000	3.65
樗澤　憲行	233,840	3.38
太洋基礎工業株式会社	230,000	3.32
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	224,000	3.23
株式会社三井住友銀行	220,220	3.18

※当社は自己株式を777,832株保有しておりますが、上記大株主より除外しております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会：毎年3月31日 期末配当　：毎年3月31日 中間配当　：毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先・電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部 フリーダイヤル　0120-782-031 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
単元株式数	1,000株
証券コード	1905
公告掲載URL	http://www.pronexus.co.jp/koukoku/1905/1905.html 当社の公告は電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都内において発行する日本経済新聞に掲載して行います。

株式会社 テノックス
〒108-8380
東京都港区芝五丁目25 番11 号　ヒューリック三田ビル 5F

FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C016129
Waterless Printing Naturally.
GREEN PRINTING JPPI P-K10002
廃棄物ゼロ Material Recycle

Tenox REPORT 46th

環境と共存し、確かな技術力で
社会と暮らしを支える

第46期 第2四半期
株主通信

平成27年4月1日～平成27年9月30日

トップインタビュー
業績は順調に推移
成長に向けての
中長期的な取り組み

News＆Topics
ベトナムにTENOX ASIAを設立

証券コード 1905　**株式会社テノックス**

代表取締役社長　菱山　保

株主の皆さまへ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第46期第2四半期株主通信「Tenox REPORT」をお届けします。

業績は順調に推移

当第2四半期の経営環境は、好調な企業収益を背景に民間設備投資が回復し、住宅着工戸数は持ち直しの動きがみられる一方で、公共投資は緩やかな減少傾向にありました。当社グループにおきましては、主に道路インフラや大型物流倉庫、工場、病院における工事の受注が堅調に推移し、また安全と品質にこだわるなかで効率的な施工に努めてまいりました。その結果、売上高は連結子会社であった株式会社テノックス九州を持分法適用会社に変更したことにより、88億52百万円（前年同期比21.1%減）と減少しましたが、経常利益は7億5百万円（同17.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億66百万円（同40.5%増）となりました。

福島の復興に積極参加

本年4月1日に郡山出張所を開設して半年が経過しました。この間、復興関連工事に積極的に参加したことで、福島県における当第2四半期の取扱件数は大幅に増加しました。具体的には、復興公営住宅、災害廃棄物処理施設、工場、病院などの工事に地盤改良のテノコラム工法が採用されております。

成長に向けての中長期的な取り組み

将来の事業環境の変化に備え、当社では新たな分野への取り組みに挑戦してまいります。

新たな技術の開発を目指して

国内では、新しい技術に挑戦するため当社の子会社である「株式会社複合技術研究所」内に戦略企画チームを立ち上げました。チームでは、高度な技術力を持つ「公益財団法人鉄道総合技術研究所」などとの連携をこれまで以上に強化して技術の開発に取り組んでまいります。

ベトナムにTENOX ASIAを設立

海外では、ベトナムのホーチミン市に、TENOX ASIA CO., LTD.を設立し、本年10月から業務を開始しました。当社は経済発展が期待されるベトナムにおいて、建設資材の販売を行うなかで、日本で培われた当社独自工法の普及拡大を目指してまいります。

今後とも当社グループでは、経営基盤の強化・拡充を図るとともに、新しい経営課題に向けて果敢に挑戦してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き当社グループへのご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

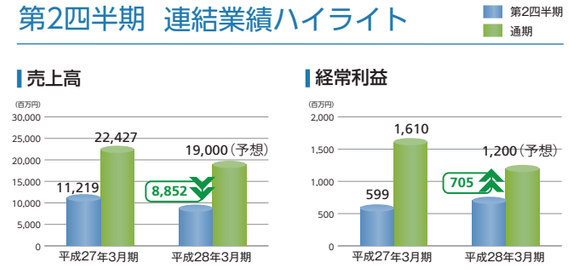
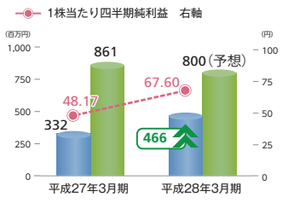
	前期末 平成27年3月31日現在	当第2四半期末 平成27年9月30日現在
● 資産の部		
流動資産	13,751,033	11,946,667
固定資産	3,159,193	2,628,462
有形固定資産	2,673,094	1,925,764
無形固定資産	104,811	82,038
投資その他の資産	381,287	620,659
資産合計	**16,910,227**	**14,575,130**
● 負債の部		
流動負債	5,804,838	4,406,585
固定負債	1,290,611	577,191
負債合計	**7,095,450**	**4,983,776**
● 純資産の部		
株主資本	8,940,270	9,339,791
資本金	1,710,900	1,710,900
資本剰余金	2,346,319	2,346,061
利益剰余金	5,163,024	5,555,799
自己株式	△ 279,972	△ 272,969
その他の包括利益累計額	35,969	35,674
その他有価証券評価差額金	30,368	29,605
為替換算調整勘定	5,600	6,069
新株予約権	35,983	41,839
非支配株主持分	802,553	174,048
純資産合計	**9,814,776**	**9,591,353**
負債純資産合計	**16,910,227**	**14,575,130**

自己資本比率（連結）

	前期末 平成27年3月31日現在	当第2四半期末 平成27年9月30日現在
自己資本比率（連結）	53.1%	64.3%

四半期連結損益計算書

（単位：千円）

	前第2四半期 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで	当第2四半期 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで
売上高	**11,219,645**	**8,852,024**
売上原価	9,610,253	7,338,735
売上総利益	**1,609,391**	**1,513,289**
販売費及び一般管理費	1,019,777	753,177
営業利益	**589,614**	**760,112**
営業外収益	27,277	18,815
営業外費用	17,352	73,592
経常利益	**599,538**	**705,335**
特別利益	5,527	1,233
特別損失	2,538	0
税金等調整前四半期純利益	**602,528**	**706,569**
法人税等	235,797	274,314
四半期純利益	**366,730**	**432,255**
非支配株主に帰属する四半期純利益	34,525	△ 34,454
親会社株主に帰属する四半期純利益	**332,205**	**466,709**

第2四半期　連結業績ハイライト